

空間イメージ図

参考資料1-1



視点2



視点3



視点4



視点1

※色彩については決まっています。



KEY PLAN



空間イメージ図

参考資料1-2



視点6



視点7



視点8



視点5

※色彩については決まっています。



KEY PLAN



参考資料2

傍聴者等の意見

質問① 駅前広場コンセプトについて

意見
災害時などには広場が必要。大きい樹木も良いけれど、見通しが悪い。離れ小島の利用も検討して。
ミニコンサート等の什器は必要に応じて設置すれば良い。原則不要。
緑、広場に加え、噴水等水辺があっても清潔感・クリーンなイメージがついて良いのではないかな。
「交通島」を広場と地続き・一体化できれば良いのですが。
人の集うまち「蒲田」として、イベント等による集客を考え駅前広場から周辺商店街の活性化、アプリコ等へとつなげて行けたらと思います。
歩行者の動線が最も良いように思われる。また、何も無いからこそ、様々な活用法が可能となるので、将来的に大いに期待できる。
蒲田は緑が少ないので、ベンチを置いてほっとする部分が欲しい。大きなイベントはアプリコ前でやればよい。
最もスッキリと。今の西口に最も近い。スッキリしている。
待ち合わせ時などに快適に過ごしたい。ステージまで作ると利用に限りが出てきます。木が多いのは良い事だが、駅前には必要ない。虫とかいるから。

質問③ 喫煙所について

意見	配置の条件
無いと道路上にポイ捨てする人が増えるのでは。	現在だと、喫煙所の範囲が決まっているのに、時間帯によっては喫煙空間が通路まで広がっている。通行の邪魔にならない位置へ。
田町駅、新橋駅などの事例を見るとマナーや美観上も敢えて設置する必要性はあるのか。あまり広くない広場に喫煙スペースを整えるべきか。	横断歩道を通る歩行者に不快感を与えない(最小限に)。
吸殻のポイ捨てを考えると設置した方が良いと思いますが、まちのイメージとしては設置しない方がよいと思います。	主要動線から離れた場所に最小限のスペースで良いと思う。
一般の道路で喫煙されるのを防ぐためにも、喫煙所は設置すべきだと思う。	駅からの人の動線、目線を考えて、あまり駅の正面ではなく少しはずれた場所に設置して欲しいと思います。
最小限にして貰いたい。	一般の歩行者がよく通るところから遠く離れた場所に設置してほしい。
完全禁煙へ。	周りからなるべく見えない様、高めの壁(木等を利用して。)
ポイ捨てや歩きタバコを防止するため。	

質問② オブジェについて

理意見
設置した方の思い入れは感じるが、10~20年となった時、その思いがその時代の人に伝わるか疑問。
全て再設置はないかと。
区に一任するが、待ち合わせスポットとして認知されているオブジェもあるので、設置しても良いと思います。(渋谷のモヤイ像、ハチ公等)
コンセプト案2との整合性の上から。
蒲田のイメージにつながるものを設置して欲しいです。地域の方たちの思いもあると思いますので、蒲田のコンセプトになるものを一つ新しく設置して蒲田のイメージづくりをして欲しいです。
オブジェについては、動線や補修の点を考慮して設置すべきかどうかを検討すべきだと思う。
新し時代に即して新しいものを考えても良い。現在のものは他の公園に移せばよい。
余計なものはカットしてスッキリと。
オブジェについては興味が無い。座り込み等を考えて全て要らない気がします。

その他

意見
1年後、2年後の話をしていないので、どのような時代になっているのか、先を考えると難しいと思います。
地元の方のご意見を反映して頂ければ良いと考えております。
緑と分かりやすいサインなどに重点をおかれた街づくりを期待しています。街角に休憩スペースがあると街あるきに助かります。
最近、さかさ川通り周辺からまちのイメージが変わって来たように思いますが、「夜のまち蒲田」から羽田空港の玄関口として、蒲田の特徴を活かしたイメージ作りをして欲しいと思います。また、誰もが足を運びやすいまちとしてユニバーサルデザインにも配慮して欲しいと思います。
上昇気流の周りになる花や植物は、移植等してもらって構わないので残して欲しい。オブジェ、喫煙所を設置する場合、オブジェと喫煙所は離して設置して欲しい。
広場にミスとを設置して欲しい。タクシー乗り場隣接の緑地部分に渋谷にあるようなイルミネーション(大画面)を設置したら。
今の西口はとても良いと思います。東口も今の西口のようにすべきです。
駅前広場の照明が暗いので明るくしてほしい。
休めるところ(椅子)がほしい。寝そべれない椅子がよい。
駅前広場での個人営利目的の商売はやめてほしい。